

凶気の桜 (2002)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 122分
初公開日 2002/10/19
公開情報 東映

【キャッチコピー】
真っ白な怒り。

【解説】
ヒキタクニオの同名小説を映画化。本作は、主演の窪塚洋介が企画段階から参加した意欲作。全編渋谷口ケを敢行。キャスト陣にはそれぞれ本業の異なる人材を揃え、またベテラン俳優も加わりバラエティに富んでいる。威勢のある3人の若きナショナリストたちが、次第に大人たちの思惑の渦に巻き込まれていく様をシニカルに描く。
若きナショナリストの山口、市川、小菅の幼馴染み3人は東条英機版ネオナチともいうべき結社“ネオ・トージョー”を立ち上げ、特注の白い戦闘服をまとう。その出で立ちで、自分たちの育った街・渋谷から汚いゴミを一掃しようと、日々街中で半端な不良どもを狩っていた。そんな彼らは、右翼系の政治結社・青修同盟の会長・青田に一目置かれ、何かと世話をしてもらうようになる。ある日、山口ら3人は不良外人が堂々とドラッグを捌いているクラブを襲撃する。だが、その店は青修同盟と対立する暴力団が経営していた。それが発端となって、山口たちは思いもしていなかった大人たちの抗争の渦へと巻き込まれていくのだった…。

【クレジット】

監督	園田賢次		
製作	黒澤満 早河洋		
企画	遠藤茂行 木村純一		
プロデューサー	國松達也 福吉健 服部紹男		
原作	ヒキタクニオ		
脚本	丸山昇一		
撮影	仙元誠三		
美術	佐々木尚		
編集	園田賢次 大畑英亮		
音楽	K DUB SHINE	K DUB SHINE	(キングギドラ)
照明	井上幸男		
録音	柴山申広		
出演	窪塚洋介 RIKIYA	山口進 RIKIYA	市川勝也

高橋マリ子
須藤元気
原田芳雄
江口洋介
本田博太郎

遠山景子
小菅信也
青田修三
“消し屋” 三郎
兵藤